令和八年（二〇二六）六月発売

神輿と祭の民俗学

人々の祈りとカミの道行き

森田玲 著

平凡社

神輿と祭の歴史・文化を語り尽くした渾身の作！

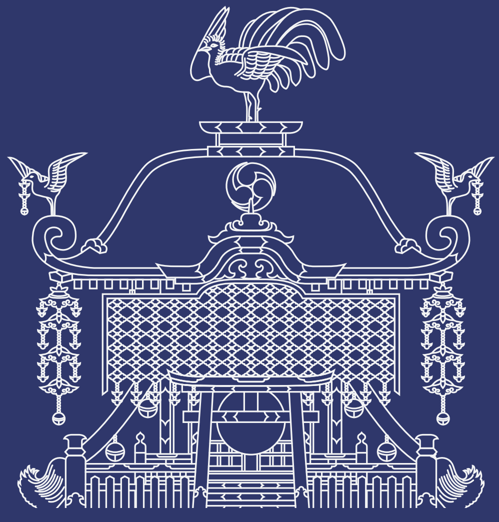
カミの乗物として
神事の核心を担う**神輿**は、
なぜ今のように
祭の象徴となったのか。
祭の基本構造から
神輿の歴史文化の変遷まで、
民俗学的な視点で、
神輿の全貌を
明らかにする。

A5判
364ページ

写真・図表
約360点

定価
3,960円
（10％税込）

第一章　祭とは何か
第二章　カミの道行き
第三章　神輿の三類型
第四章　神輿の展開と神輿型の祭具
第五章　神輿を舁く人々
第六章　神輿による威圧と逸脱
第七章　神輿はなぜ増えるのか
　　―神幸媒体の神性と残存
第八章　なぜ町神輿は成立し得たのか
　　―神事と神賑の越境



神輿、ここに極まる。

全国書店、インターネット書店で発売中！！

お問い合わせ先　株式会社平凡社　電話　03-3230-6573（営業）